

SPARC Japan の今後の活動方針（案）

全般的な方向性

- ・ 平成 24 年度は，第 3 期の 3 年目（最終年度）として，基本的に従来通りの方針でアドボカシー活動（①ニュースレターの発行，②セミナーの開催），③国際連携活動，④学会誌合同プロモーションにかかる事業を推進する。
- ・ 平成 25 年度以降の位置付けについて，連携・協力推進会議等，関連する組織の動きと調整しながら，平成 24 年度中に方針を決定する。

①SPARC Japan ニュースレター

- ・ 平成 24 年度に 4 回発行する（資料 No.6-2 参照）

②SPARC Japan セミナー

- ・ 平成 24 年度に 8 回程度開催する（資料 No.6-3 参照）
 - ・ 図書館関係者（図書館連携作業部会 WG2）／学会関係者（パートナー誌等）の合同 ML で意見交換中
 - ・ 運営委員会において方針が決定されたら，初回開催分から適宜具体化に入りたい

③国際連携活動

- ・ SCOAP³について
 - ・ 関係機関と調整しつつ，引き続き推進する
- ・ arXiv.org について
 - ・ 国内連絡会の立ち上げに向け，具体的に活動を開始する
- ・ COAR（Confederation of Open Access Repositories）
 - ・ 総会（2012 年 5 月）に NII 武田教授が参加し，Session 2 "Repository Networks and Services"において日本の取組み状況を発表する
- ・ SPARC との連携

④学会誌合同プロモーション

- ・ 例年通り，年度明け早々に公募を開始する
 - ・ スケジュール（予定）

4 月半ば：公募開始，	5 月連休明け：公募締切，審査
6 月頃～：事業開始，	2 月中：事業終了